

平成28年(2016年)1月

池田市教育委員会教育長 様  
各 小 学 校 校 長 様  
各 関 係 者 様

池田市立秦野小学校  
校長 山 際 博

平成27年度 池田市立秦野小学校 公開授業のご案内(第2次)

池田市教育委員会『教育のまち池田』学びと共生推進事業—9年間の学び研究—研究委託

**「豊かなことばとところを育てる授業づくり (Part2)」**

新春の候、皆様方におかれましてはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
本校は今年度、創立140周年を迎えました。その記念の取り組みとしまして、公開授業と創立記念イベントをあわせて、下記の日程で公開教育研究会を開催いたします。秦小のすべてをご覧いただく1日にしたいと考えておりますので、ご参加のほどよろしく願いいたします。

さて、本校では平成25(2013)年度から、「豊かなことばとところを育てる(Part2)」授業づくりの研究をすすめ、子どもたちの生きる力の基盤となる「言葉の力」を育てるため、国語科の授業づくりに取り組んできました。

今年度は研究テーマに沿って、各学年が説明文の指導をもとにそのあり方を研究授業を通して進めてまいりました。段落の構成と内容の理解、筆者の伝えたいこと、自分の考えや交流のあり方等、発問、板書など指導の方法を各学年でどのように進めるか協議してきました。

つきましては、何かとご多用のこととは存じますが、ご参会をいただき、ご指導、ご助言を賜りますようご案内いたします。

1. 日 時 平成28年(2016年) 1月 30日(土)

午前の部 午前8時45分～11時30分

午後の部 午後1時～午後3時15分

2. 場 所 池田市立秦野小学校

〒563-0021 池田市畑1-1-1

TEL 072-751-4549 FAX 072-751-4550

阪急宝塚線池田駅より、阪急バス「秦野小学校前」下車すぐ

3. 時 程

午前の部

8:45	9:30	9:40	10:25	10:35	11:20
授業①	休憩	授業②	休憩	授業③	連絡

午後の部

1:00	1:25	1:30	2:15	2:30	3:15
水族館 オープニングセレモニー	挨拶	合唱・金管クラブ PTAコーラス	休憩	アトラクション	終了

各学年の参観授業

授業①【8時45分～9時30分】

学年・組	教科	単元名	場所
学習室	自立活動	上手な気持ちの伝え方	第3学習室

授業②【9時40分～10時25分】

学年	組	教科	教材名	場所
1	全	国語	どうぶつの赤ちゃん	1年各教室
2	全	国語	おにごっこ	2年各教室
3	全	国語	ありのぎょうれつ	3年各教室

授業③【10時35分～11時20分】

学年	組	教科	教材名	場所
4	全	国語	ウナギのなぞを追って	4年各教室
5	全	国語	想像力のスイッチを入れよう	5年各教室
6	全	国語	生き物はつながりの中に	6年各教室

各学年の参観授業の概要

授業①【8時45分～9時30分】

学年・組	単元名	単元について
学習室	上手な気持ちの伝え方	自分を取り巻く場の状況や相手の状態を的確に読み取り判断し、良好な対人関係を作っていく力をつけるために、自立活動でソーシャル・スキル・トレーニング（SST）に取り組んでいる。 今回の自立活動では、まず、気持ちの伝え方をいくつかのタイプに分類し、その中で自分はどのタイプに近いかに気づかせる。その上でより良い気持ちの伝え方を知り、ロールプレイを用いて、実際に使って練習をする。このような活動を通して日常生活において、自分の気持ちを上手に伝えることで良好な対人関係を築いていく力を養いたい。

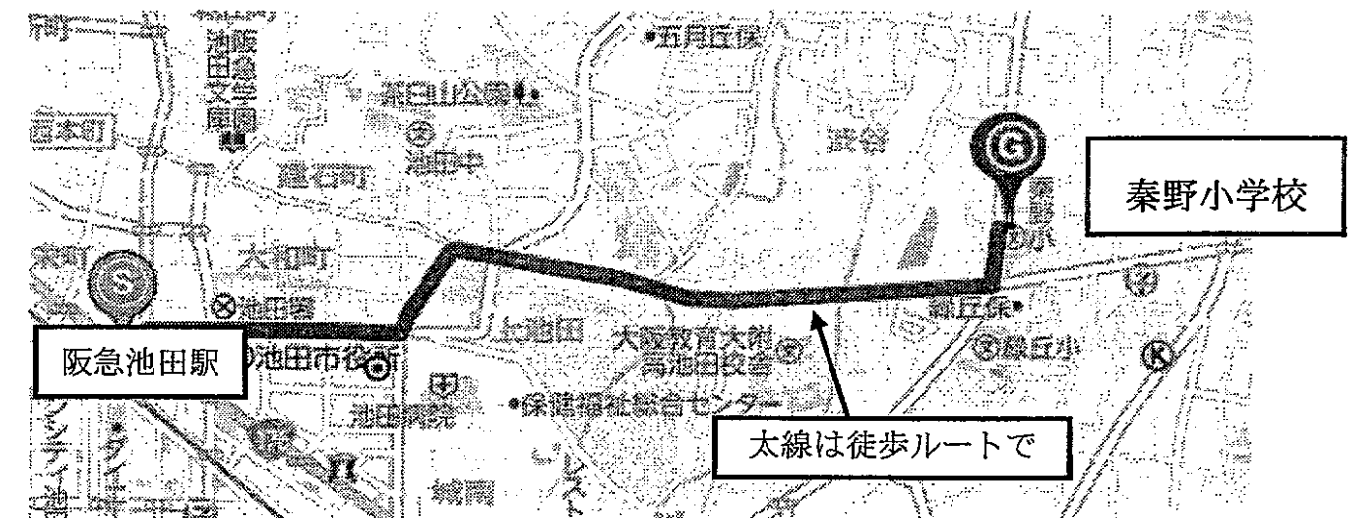
授業②【9時40分～10時25分】

学年	組	教材名	教材について
1	全	どうぶつの赤ちゃん	最初に「問い」が示され、「答え」が具体的な事例の中で説明されるというこれまでの説明文と同様の構成となっている。しかし、一つの事例の説明がこれまでより長い文章となっている。具体的な読みの観点を見つけ、時間や事柄の順序を考えながら読み取るという、今までより子どもたちには難しい教材である。 「ライオン」と「シマウマ」の2つの事例が、同様の構成で書かれているので、観点を示す言葉に注目させ、対比しながら読み取らせたい。違いを読み取ることで、説明の内容をより深く理解させたい。また、動物それぞれの環境に合わせた生態への興味を広げていきたい。
2	全	おにごっこ	本教材「おにごっこ」は、具体的体験と言語表現を結びつけて読むことができる教材である。これからの抽象的な概念を論理で理解していく基礎ともなる。自らの体験から出発し、交流する場を設定することで、子どもたち自身が伝えたいと願い、工夫する姿を生み出したい。
3	全	ありのぎょうれつ	「ありの行列」は、これまでの説明文教材の「中」の構成が事例を列挙したものであったり、知識を既に解明されたものとして説明するものであったりしたものと違い、考えの進め方に沿って、論が展開していく教材である。 この教材では、接続語や文末表現に着目しながら、児童がウィルソンと一緒に研究しているように読むことで、論理展開を理解させたい。

授業③【10時35分～11時20分】

学年	組	教材名	教材について
4	全	ウナギのなぞを追って	長期にわたるウナギの産卵場所を探る調査を報告文で、調査で明らかになる事実とそれに対する考察が書かれている説明文である。写真や図表、地図などを用いて分かりやすく書かれている。その図や表を使い、そこから分かることを出させ、文章の読み取りにつなげていきたい。
5	全	想像力のスイッチを入れよう	今日、メディアによってもたらされる情報は膨大である。情報に接する上で何に気をつけなければならないか、その心構えが書かれている。これまで、筆者の考え（主張）とその考えを支えている事例とのつながりを結びつけて内容を読み取る学習を行ってきた。 この教材では、本文で取り上げられている事例を用いて、「想像力のスイッチを入れる」とはどうすることなのか、まずは正しく読み取り自分の考えを持つことへと進めたい。
6	全	生き物はつながりの中には	この教材は、まとめが最後に書かれているので、筆者の意図をつかんたり、構成と要旨をとらえたりするのに適している。2学期には『自然に学ぶ暮らし』で、筆者の考えをとらえるために、題材、要点、要約を段落ごとにまとめる学習をしてきた。 今回は、自分たちで題材、要点、要約を見つけ伝え合い、小見出しをつけることを通して、自分の考えを広めたり、深めたりすることができるようにさせたい。また、筆者が文章を書いた目的も考えさせたい。

池田市立秦野小学校 周辺地図



ご連絡・お問い合わせ

池田市立秦野小学校 〒563-0021 池田市畑1-1-1 Tel: 072-751-4549